

# フミフレ通信



今年もあっという間に終わりそう！  
ところで、世界一「短い」手紙をご存じですか？

最近では「32℃」くらいの気温だと、「少し涼しいかな？」とってしまうほど、暑さの厳しい夏だった印象ですが、いつのまにか今年ももう残り4ヶ月。一年が過ぎるのは早いモノです。

さて、フミフレ会員の皆様には、釈迦に説法かも知れませんが、手紙を書くのって創造性も必要ですよ？ 相手がどう思うだろうか、とか、うまく伝わるだろうか、などじっくり考えながら書く「手紙」は、送るとすぐに届いてしまうメールやSNSとは、やはり違うものです。一文字一文字、丁寧に、時には辞書を引いてみたり…「手紙」というものは、相手に誤解を与えないように、伝えたい内容がしっかり伝わるように、慎重に書くモノだと思いますが、この人たちは違ったようです。

フランスの有名な小説家ヴィクトル・ユーゴー

は、あの「レ・ミゼラブル(ああ無情)」を書き終えた後、旅行先から出版社の担当者に宛ててこんな手紙を出します。

「？」

それは、便せんの真ん中に？の一文字だけが書かれた手紙だったそうで、それを見た出版社の担当者もスゴい。

「！」

ユーゴーの手紙に対し、これまた一文字だけで返したそうです。これは世界一短い手紙のやり取りとしてギネスブックにも認定されていて、意味としては、「本売れてる？」「めっちゃ売れてます！」という…さすが、オシャレですね。

もちろん、ここまでのものはむずかしいかも知れませんが、たまにはお相手の驚く顔を想像しながら、少し独創的な手紙を書いてみるのも、面白いかも知れませんね。

次回の会報は**9月30日(水)**に発送いたします。そのため、お手紙の回送受付は発送日前営業日の**9月29日(火)**までに事務局に届いたものとなります。事務局への到着日をご確認のうえ、お送りくださいますようお願いいたします。また、事務局へのご意見・ご要望などがありましたら、事務局宛にお便りをご同封ください。下記メールアドレスでも受け付けております。お気軽にご連絡ください。 [customerservice@fumifure.jp](mailto:customerservice@fumifure.jp)

